



# 令和5年度 町政懇談会開催報告

令和5年11月7日から11月20日までの間5日間において、町内34自治会を対象とし、また、新冠町女性コミュニティ会議および道の駅関係者の2会議体と町政懇談会を開催しました。今月号の『広報にいかっぷ』では、各会場で出されました100以上の質疑、意見、要望から、複数の会場より出された質疑を中心に紹介していきます。

## ヒグマ対策について

質問 ヒグマの出没が非常に増えていると思うが、どれぐらい増えているのか。

回答 ヒグマの出没による農業被害は全道的な問題であり、新冠町の有害捕獲数は10月末時点で37頭と昨年度の15頭と比較して2倍以上になっている。この傾向は今後も続くと考えられ、この対応として箱ワナを仕掛けるなど行っている。

質問 経験豊富なハンターがいるうちに、若いハンターを育てることが必要だと思うが、町は新たなハンター確保のため、

どのような対策を行っているのか。

回答 ハンターの高齢化は全国的な問題になっているが、新冠町の熊ハンターの平均年齢は65歳ぐらいで、他町と比較すると若い方ではあるが、高齢化は今後も進んでいく。

町では担い手確保の補助制度として、狩猟免許取得経費を全額、銃器などの購入費を半額(上限20万円)補助する制度を設けている。

また、この問題は全道的な問題のため、道は各振興局に熊の担当を配置し、市町村支援の取り組みを始めた段階である。町もそういう状況を見極めながら、猟友会とも相談し、対策を講じていく考えである。

質問 箱ワナの設置に制限のようなものはあるのか。

回答 箱ワナの設置制限はないが、補助をもらい購入しているので、予算の中で買いつくっていくことになる。

なお、捕獲については制限があり、北海道が捕獲許可の管理をしている。

## 道の駅について

質問 新冠町立国民健康保険診療所の改築により、道の駅改装や駐車場整備が後回しになると議会だよりで読んだが、今回の診療所改築見直しで、道の駅を新冠インターの開通に合わせて整備する考えはあるのか。

回答 構造上、道の駅は壁の改修ができない。もし改築する場合は、新たに施設を建築することになるが、現状として建替えや移築は難しい。

新冠インターは、令和7年度中に開通する見込みであると北海道開発局から聞いている。まずは、新冠インター開通後の利用状況を見極めて判断をしたい。

トイレの問題は、レ・コード館を利用してもらうことで、ある程度、解消できると考えている。駐車場もどのような整備が良いのか混み具合を見て判断をしたい。また、レ・コード館裏のJR敷地も町に移管されていないので、これらの状況も鑑みながら進めていきたい。



ヒグマ対策で設置している箱ワナ

## 新冠町立国民健康保険診療所について

質問 新冠町立国民健康保険診療所の改築は中止なのか。それとも先送りなのか。

回答 新冠町立国民健康保険診療所の改築は先送りをしたい。

質問 国保診療所にスプリングライの設置が必要とのことだが、他の設備は現状のまま、どの程度使えるのか。

回答 建物は、鉄筋コンクリートのためもつと思うが、施設の設備は老朽化が進んでおり限界に近い。現在、設備関係を再点検しており、かかる費用を出して、年次をおって進めていく必要があると考えている。



レ・コード館優駿の塔から眺める道の駅駐車場

## 学校・子ども園について

質問 小学校統合に向けて学習の進捗状況はどうか。

回答 朝日小学校と新冠小学校は、同じ学習内容であるが、朝日小学校は複式学級で、やり繰りしていた部分もある。今年度にて調整し、同じ学年の時に同じ内容を終わらせることにしているため、複式学級での弊害はない。

質問 今後は金策を練る方向で進めるのか。もしくは設計規模を縮小し改築するのか。また、規模を縮小する場合、今ある内科、小児科、外科、整形外科を減らす考えはあるのか。

回答 急激に資材費が割安になることは考えられないので、規模の縮小も考えに入れていきたい。診療科目は減らす考えはないが、面積的なものなど、我慢できるものは縮小も考えなければならぬ。

質問 3月末で診療所の医師が1人退職されたが、退職補充の見込みはどうか。

回答 補充の医師を確保するため、数人の医師と交渉しているが、相手があることなので決まっていけない。協力病院から医師を派遣してもらい、退職医師の補充している。医師の3人体制は原則と考えているので、今後この体制を維持していく。

質問 子どもが発熱した時に受診したいと話したら、3歳以下だと意思疎通ができないため診療所では診られないと言わ



現在の新冠町立国民健康保険診療所

れた。小児科があるので3歳以下でも当然診てくれると思っていた。新冠町は医療費も無料でありがたいが、小さい子どもでも町内の病院で受診できるようしていただきたい。

回答 小児科は大変難しいこと、および、受診の際に医師不在の時もあり、他の小児科に行ってくださいと話すことがあるが、小学生ぐらいになれば症状により診る場合もあり小児科を標榜している。町民の方からは、ご指摘があることは存じ上げていますが、出張医を含めて小児科医師を探しているものの確保が難しい状況であり、町民の方々に迷惑をおかけすることもありますが、できる限り小児科対応ができるようにしたい。